

## 無料耐震診断とは？

無料耐震診断では、市から委託を受けた耐震診断員（建築士）が、後日日程調整の上、現地調査を行い、耐震診断結果をお渡しします。

### ●耐震診断員は？

県の耐震診断員養成講習会を受講した主に地元の建築士さんです。県の登録証を携帯しています。

### ●派遣されるのはいつ？

本調査票を提出していただいた後、耐震診断員から現地調査を行うため、日程調整の連絡を致します。

### ●準備すること・ものは？

現地調査の立会い（1～2時間程度）が必要です。また、既存図面をなるべく用意し、天井裏点検口など速やかに点検できるようにしていただきます。

### ●どんなことをするの？

現地を耐震診断員が実地に調査し、また地震による建物のねじれの度合い（偏心）等について、計算により詳細に判定を行い、所見と共に診断報告書を作成します。

**【注意事項】** 昭和56年6月1日以降に増築をされている場合、後日市役所からその状況について確認を行うことがあります。その結果によっては無料耐震診断の対象外となることがあります。

### ■無料耐震診断の流れ

本申請書を市役所に提出（郵送も可）

市役所から確認を要する事項について電話等にて確認

耐震診断員から電話にて現地調査の日程調整

現地調査・立会い  
既存図面を用意し、天井裏点検口などを点検しやすいように準備

後日診断結果を手渡し  
一般的な補強アドバイス

### 一言コラム

#### 住まいの地震対策—家族を守るため、まずこれだけは！

##### 家具の転倒防止対策

住宅の耐震改修、補強は確かに費用もかかりますが、家具の転倒防止は防止金具等がホームセンター等で安価に手に入り、ご自身で設置可能です。家具の下敷きにならないためにも、まず行いましょう。



メモ

無料耐震診断を希望する所有者の方は、氏名等を記入し、市役所建築課に提出してください。（郵送も可）

無料耐震診断申請書	住宅所有者 氏名	住 所・連絡先	住宅の建築（着工）年月
	（フリガナ）	（〒 - ） 住 所 電話番号（ ）	明・大・昭 年 月
	住宅の所有関係（○付け）	貸家の場合のみ記入	
	・自己居住 ・貸家 （空家は対象外です）	貸家の所在地 （アパート等の場合 名称 ） 居住者の同意（○付け） ・あり ・なし	（ありに○が前提です）

### ◆問い合わせ・申請書提出先

小牧市役所建築課 電話（代表）72-2101（内線142・194）

〒485-8650 小牧市堀の内三丁目1番地